

第13回

台東区子供歴史・文化検定 解答と解説（小学生用）

解説文の最後に、参考として『台東区歴史・文化テキスト 第三版』の
ページ数を掲載しています。

令和4年度 台東区教育委員会



問1. 正解 ア

台東区は西側に上野台、東側に低地が広がっています。(12頁)

問2. 正解 ウ

この「花やしき案内図」は、昭和初期の図です。(35頁)

問3. 正解 ウ

1631(寛永8)年には上野に清水観音堂きよみずかんのんどうと五重塔ごじゅうのとうが建てられ、浅草には三十三間堂さんじゅうさんげんどう(後に深川のち ふかがわに移転いてん)が建てられました。1637(寛永14)年には浅草寺に五重塔が建てられました。これに先立って浅草寺の本堂ほんどうも整備せいびされました。(21頁)

問4. 正解 ア

貝塚かいづかがあることから、上野桜木うえのさくらぎのある上野台うえのだいは海に近く、人が住んでいたことが分かります。(13頁)

問5. 正解 ア

古墳時代こふんの人々は、地面を掘り下げ、柱を立てて、ワラやカヤなどで屋根をふいた、竪穴住居たてあなじゅうきょに住んでいました。イの長屋は江戸時代、ウの文化住宅ぶんかじゅうたくは大正時代から建てられ、エのアパートメントハウス(アパート)が最初に建てられたのは明治時代のことです。(14～15頁)

問6. 正解 エ

アメ横は終戦直後の混乱した時代に生まれた商店街です。アの仲見世とウの浅草広小路は江戸時代にすでに商店が立ち並びにぎわっていました。イの谷中銀座は1945（昭和20）年ころに生まれ、商店街として発展していきました。（42頁）

問7. 正解 イ

国民学校初等科の3年生から6年生の児童らは、学童疎開の対象になりました。下谷区の学校は福島県、浅草区の学校は宮城県へ疎開しました。会津三里町は当時の疎開先の縁で友好都市になりました。（41頁）

問8. 正解 ウ

浅草寺の境内に1618（元和4）年につくられました。（20頁）

問9. 正解 エ

解説1947（昭和22）年に区の合併がおこなわれ、文京区や墨田区などが誕生しました。台東区は下谷区と浅草区が合併しました。（42頁）

問10. 正解 エ

上野公園は江戸時代より400年近く花の名所として続き、今でも多くの人を訪れます。花を愛する心は人に対する思いやりを育み、うるおいのある町づくりにつながります。（71頁）

問11. 正解 エ

ペットボトルが日本で使われるようになるのは、昭和時代になってからのことです。（58頁）

問12. 正解 ウ

瓦版かわらばんは、江戸時代から明治時代にかけて数多く摺すられた、現在の新聞や雑誌などにあたる大衆向けの印刷物でした。(67～68頁)

問13. 正解 ウ

関東大震災では、下町の住宅密集地じゅうたくみっしゅうちを中心に火事で多くの住宅が焼けてしまいました。その後学校をつくる時に、学校の隣となりや近くに公園もうを設けることによって、避難場所ひなんとしました。(38～39頁)

問14. 正解 エ

コンドルは1881(明治14)年に今の東京国立博物館の当時の本館(関東大震災で倒壊とうかい、最初は第2回内国勸業博覧会ないこくかんぎょうはくらんかいの美術館として建立)も設計しました。(51頁)

問15. 正解 イ

関東大震災後に数多く建設された、かつての伝統的な町屋に代わる洋風の外観を持った店舗併用の都市型住居です。(55頁)

問16. 正解 ウ

この長屋住まいながやは、明治時代になっても続きました。今でも東上野や谷中では長屋の名残なごりを見ることができます。(48頁)

問17. 正解 ア

区内には、寛永寺かんえいじと浅草寺せんそうじに「時の鐘ときかね」があります。現在でも毎日、寛永寺は朝夕6時と正午、浅草寺は朝6時に鳴らされています。(67頁)

問18. 正解 ウ

つげ櫛は女性だけが用いるものではありません。相撲の力士、役者なども用います。(75～81頁)

問19. 正解 エ

江戸時代以来の手仕事の職人^{しよくにん}は、機械^{きかい}の導入^{どうにゆう}などによって減っていきました。(74頁)

問20. 正解 エ

この鉄道開通により、上野の駅前には多くの旅館や商店ができました。(84頁)

問21. 正解 エ

花やしきは五区にとどまりましたが、見世物小屋などは六区に集められました。(106頁)

問22. 正解 ウ

洗足池^{せんぞく}は大田区にある池で、池畔に勝海舟の墓があります。(97～99頁)

問23. 正解 ウ

飲食店向けの食器、家具、道具などをあつかう「かっぱ橋道具街」の名は全国に知られています。アは御徒町^{おかちまち}、イは花川戸、エは浅草橋・蔵前^{くらまえ}が中心になっています。(113～114頁)

問24. 正解 エ

^{のりあいばしや}乗合馬車、鉄道馬車、路面電車が走り始めたのは明治時代で、自動車
が日本で普及し始めたのは昭和時代になってからです。(84～86頁)

問25. 正解 イ

舟を使うと荷物をたくさん運ぶことができました。江戸時代には堀
割(用水路^{はいすいろ}や排水路)や土手(堤防^{ていぼう})などがつくられ、台東区内には川
や水路が網^{あみ}の目のように流れていました。(89～90頁)

問26. 正解 ア

^{ひろこうじ}広小路とは、幅^{はば}の狭い道^{せま}を広げたことをあらわします。火事が起こっ
ても道路^{みち}が広ければ、火が広がることを抑^{おさ}えられます。(102頁)

問27. 正解 ウ

年末^{としごえ}の酉^{とり}の市では「福^かを搔^かきこむ熊出^{くまで}」として、お多福^{たふく}や千両箱^{いなのぼ}、稲穂^{いなほ}
などをつけた熊手^{えんぎもの}が縁起物として境内で売られています。(124頁)

問28. 正解 ウ

中断していたこの行事は、1978(昭和53)年に復活^{ふっかつ}しました。
(122頁)

問29. 正解 ウ

明治時代に盛^{さか}んだった朝顔市は、1913(大正2)年に途絶^{とだ}えまし
たが、1948(昭和23)年に復活し、入谷^{きしもじん}鬼子母神(真源寺^{しんげんじ})境内^{けいだい}
を中心に朝顔を売る店が立ち並^{なら}んで昼夜賑^{にぎ}わっています。(122頁)

問30. 正解 イ

^{やぶさめ}流鏑馬とは馬に乗って3つの的を矢で射る^{ゆうそう もよお}勇壮な催しです。

(119頁)

問31. 正解 イ

1872(明治5)年発布の「学制」よりも早いもので、東京で最初にできた公立小学校です。(138頁)

問32. 正解 イ

^{こまがたどう}駒形堂は何回か建てかえられていて、^{げんろく}元禄時代までのお堂は川からお参りできるように隅田川の方を向いて建てられていました。1923(大正12)年の^{しんさい}関東大震災で^{しょうしつ}焼失したお堂は1933(昭和8)年に^{ちゅうそんじ}中尊寺(岩手県^{ひらいずみ}平泉)の^{こんじきどう}金色堂にならって立て直されました。今のお堂は2003(平成15)年にさらに新しく建てかえられたものです。(131頁)

問33. 正解 エ

新堀川がたびたび^{はんらん}氾濫して住民が苦しんでいたため、合羽屋喜八が^{しざい}私財を投げ出して川を広げる工事を行いました。この時工事を手伝ったのが隅田川のかっぱたちだという伝説があります。(129頁)

問34. 正解 エ

1923(大正12)年、^{かんとうだいしんさい}関東大震災で^{しょうしつ}焼失しましたが、第二次世界大戦の^{くうしゅう}空襲の際にはまったく^{そんしょう}損傷がありませんでした。第二次世界大戦より前の1934(昭和9)年に建てかえられていますが、その時に日本画の^{きょしょうよこやまたいかん}巨匠横山大観によって^{えが}描かれた^{てんじょう}天井絵「^{りゅう}龍」が神社を火事から守ったといわれています。(139~140頁)

問35. 正解 エ

幸田露伴こうだろはんは明治から昭和にかけて活躍かつやくした小説家です。理想主義的りそうしゆぎな作風をもって尾崎紅葉おざきこうようとともに「紅露時代こうろじだい」と呼ばれる一時代を築きずきました。(167頁)

問36. 正解 エ

菱田春草ひしだしゆんそうは明治期の日本画家です。横山大観よこやまたいかん、下村観山しもむらかんざんとともに岡倉天心おかぐらてんしんの門下で、明治期の日本画の革新かくしんに貢献こうけんしました。(158～160頁)

問37. 正解 エ

(144頁、149～151頁)

アの平賀源内は152～153頁です。イの小野蘭山は151頁です。

問38. 正解 イ

忠敬の時代には飛行機はありませんでした。飛行機が実用化されたのは20世紀に入ってからです。(148～149頁)

問39. 正解 イ

東京には5つの目の色をした五色不動ごしきふどうがあり、五色とは目白・目赤・目黒・目青・目黄の各不動のことです。現在の目白(豊島区)・目黒(目黒区)の地名は、この五色不動にちなんだものです。(135頁)

問40. 正解 ア

ロッシュは駐日ちゅうにちフランス公使、パークスは駐日イギリス公使、ゴローニンぐんかんはロシアの軍艦「ディアナ号」の船長です。(166頁)

問4 1. 正解 イ

葛飾北齋は、勝川春章の弟子でしたが、破門されてしまいました。
北齋は、様々な画風を学び、90歳で亡くなるまでたくさんの作品を残しました。(154～155頁)

問4 2. 正解 ア

町田久成は博物館完成の後はお坊さんになりました。墓は津梁院
(上野桜木1-14-29)にあり、区史跡となっています。
(176頁)

問4 3. 正解 ア

グライダーは19世紀にイギリス人のケイリーによって研究が始まり、さらにドイツ人のリリエントールが人間の操縦によるグライダーの飛行実験を数多く行いました。これらの成果が1903年のアメリカ人のライト兄弟による人類初のエンジンによる飛行へと繋がり、その後、飛行機は欧米を中心に急速に発展しました。(179頁)

問4 4. 正解 ア

ソメイヨシノは、吉野桜などと呼ばれていましたが、上野の博物館員の藤野寄命によって1900(明治33)年に正式に名づけられました。(177頁)

問4 5. 正解 ウ

アは西郷隆盛の像、イは上野大仏の残された顔、エは野口英世の像です。(173頁)

問4 6. 正解 ウ

1949(昭和24)年に両校が統合され東京藝術大学となりました。(177～178頁)

問47. 正解 ウ

^{したまちふうぞくしりょうかん}下町風俗資料館では、明治・大正・昭和時代の初めころの下町の町並みを再現しています。(193頁)

問48. 正解 イ

^{あさくらちょうそかん}朝倉彫塑館は2001(平成13)年に建物部分が国の登録有形文化財に登録され、2008(平成20)年には庭園の芸術上、^{かんしょう}鑑賞上の価値が評価され、国の名勝^{めいしょう}に指定されました。(195頁)

問49. 正解 エ

現在の西洋美術館は屋上を庭園にしていませんが、開館当時は庭園として使われたようです。(207～208頁)

問50. 正解 イ

3代将軍徳川家光が建てた建物です。(199頁)